

令和4年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 「空白地域解消推進セミナー」

たきかわ 【事例報告】  
滝川国際交流協会による実践

「外国人等の個々のニーズ把握と成果発信に着目して」

日時：2022年12月1日（木曜日）

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 本日の発表内容

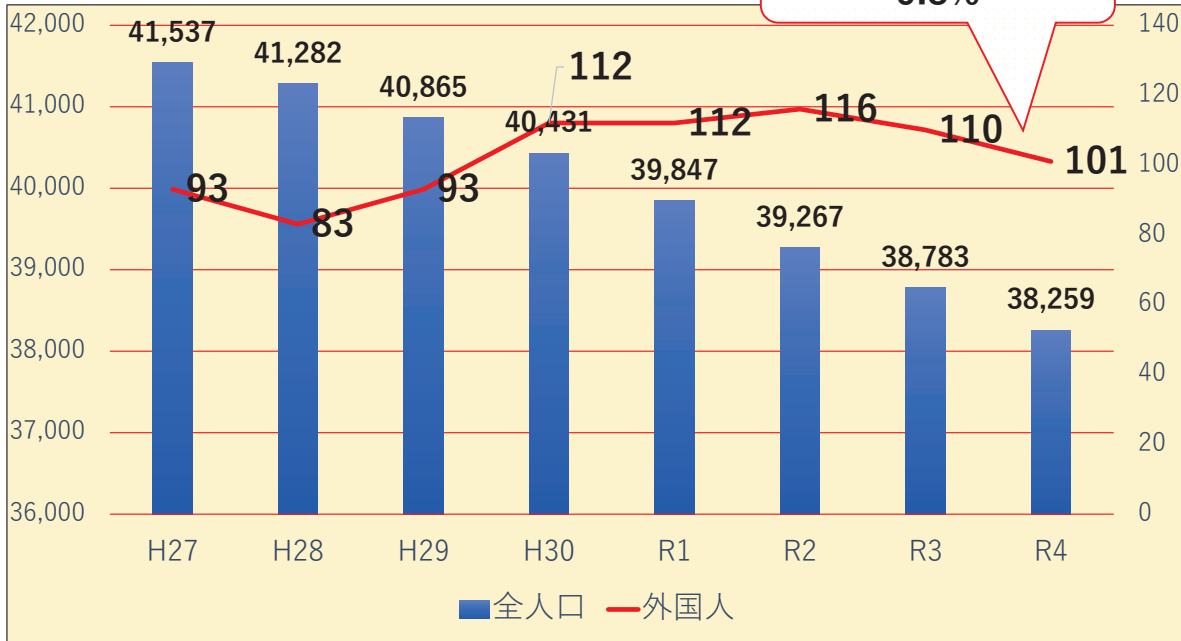
- 1 滝川市の概況（人口・在留外国人情報など）
- 2 滝川国際交流協会の概要
- 3 地域日本語教育スタートアッププログラムへの応募背景
- 4 1年目（アドバイザー派遣）の取組状況
  - ・活動実績（1年目）実施体制
  - ・アンケート調査の実施
  - ・報告会の実施（成果発信）
  - ・アンケート調査の分析（ニーズ把握）
- 5 2年目の取組状況
  - ・ニーズ把握からの試行活動
- 6 情報発信
- 7 成果と課題

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 滝川市における人口推移

外国人の人口割合  
0.3%



### 令和4年度 外国人 年齢別内訳

| 年齢    | 人数 |
|-------|----|
| 10歳未満 | 1  |
| 10歳代  | 6  |
| 20歳代  | 23 |
| 30歳代  | 32 |
| 40歳代  | 15 |
| 50歳代  | 11 |
| 60歳以上 | 13 |

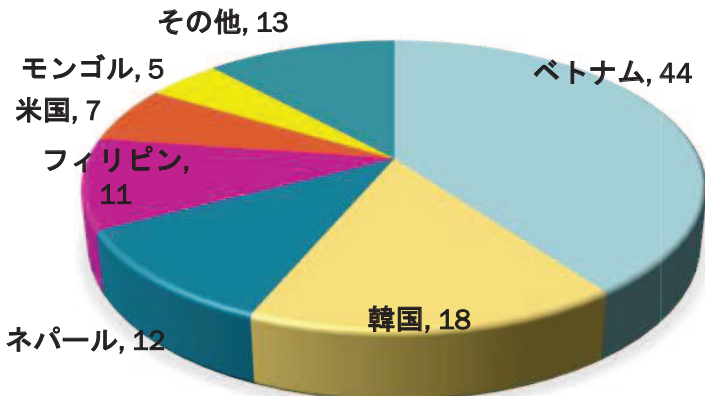
滝川市の住民基本台帳から（毎年9月末現在）

一般社団法人 滝川国際交流協会

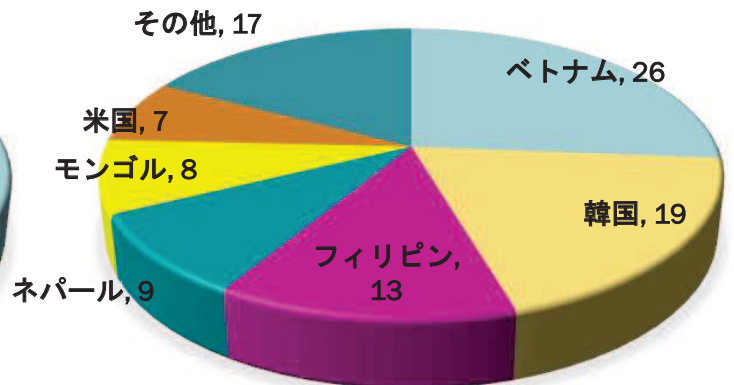


## 滝川市における在留外国人情報【国籍】

### 【令和3年9月】



### 【令和4年9月】



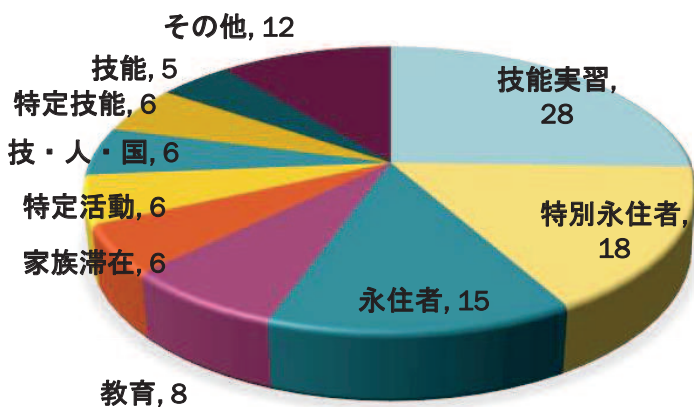
滝川市の住民基本台帳から

一般社団法人 滝川国際交流協会

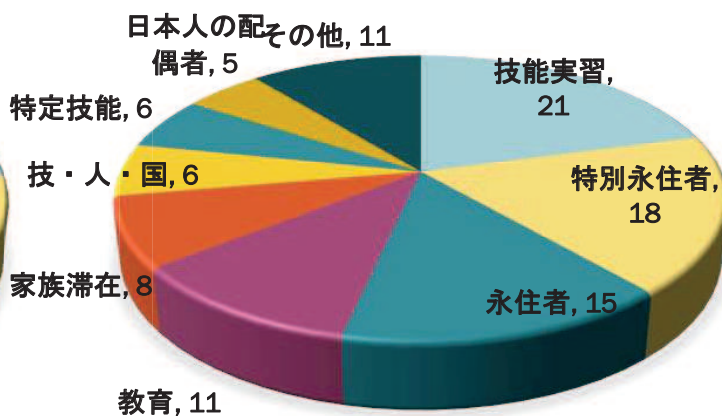


# 滝川市における在留外国人情報【在留資格】

## 【令和3年9月】



## 【令和4年9月】



滝川市の住民基本台帳から

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 滝川国際交流協会の概要

1990年 滝川市国際交流協会 設立

1997年 社団法人化 (2013年：一般社団法人化)

事業内容

### 国際交流事業

・ジュニア大使派遣・高校間交流支援・海外派遣報告会

### 国際協力事業

・技術研修員受入 (JICA・CLAIR等) 身近な途上国支援

### 国際理解事業

・語学教室・スタディツアー・国際化講演会

### 調査研究資料提供事業

・JICA「草の根協力事業」・広報誌・地域FM



滝川市: アジアNo.1の  
グライダー滑空場

日本一の菜の花畑

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 「地域日本語教育スタートアッププログラム」の応募背景

【2020年度】

### 国際化講演会「多文化共生に向けたシンポジウム」

- ・技能実習生監理団体/近隣自治体（地域おこし協力隊制度の活用）からの講演
- ・技能実習生を交えたワークショップ → **言葉の問題（課題）**

↓  
地域に住む外国人の多様化

### 北海道主催の事業への参加

- ・「日本語学習支援者養成講座」
- ・「地域住民と外国人との多文化共生ワークショップ」

↓  
本事業の情報収集

↓  
応募に向けたオンライン相談会への参加 → アドバイザー派遣申請

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 活動実績(1年目)アドバイザー派遣

### 年次計画の作成

- ・事業計画書の作成
- ・調査内容・活動計画の検討

### 滝川市の現状把握

- ・聞き取り調査・アンケート調査
- ・調査内容の整理

### 調査内容の報告会

- ・アンケート等調査結果報告会
- ・今後の見通し

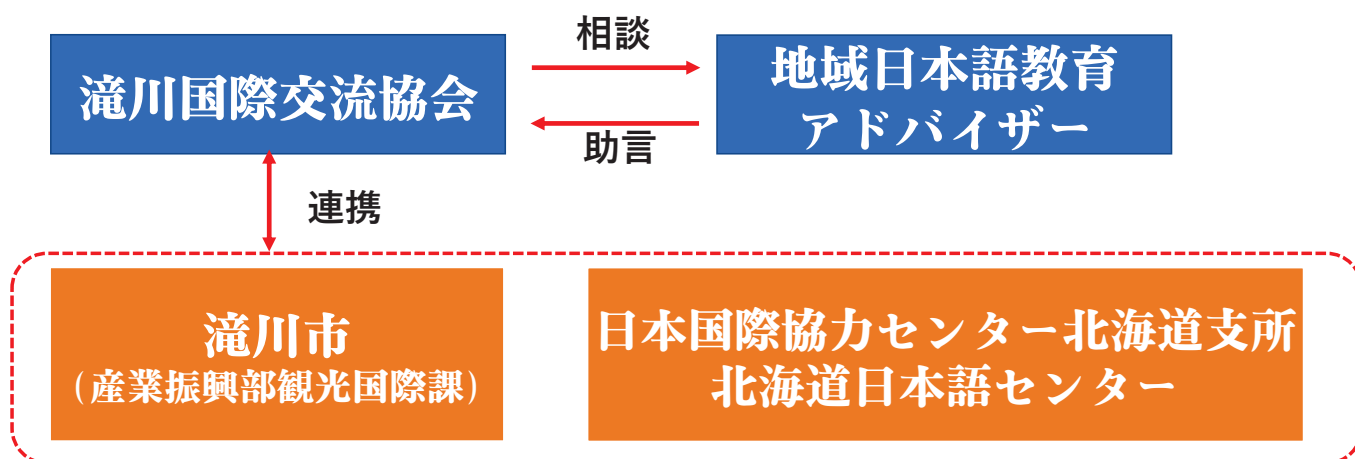
### 試行的活動

- ・国際化講演会「やさしい日本語でコミュニケーション」
- ・外国人との交流活動（コロナ感染拡大のため中止）

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 活動実績(1年目)実施体制



※ 当協会を中心として、関係各所からの協力担当者によって構成した検討組織において実施体制を構築し、地域日本語アドバイザーの方々からの助言と指導を受けながら事業を進めています。



## 滝川市の現状把握(アンケート調査)①

### 滝川に住む外国人向け<作成>

- ・自分たちが聞きたい内容を中心に原案作成



### アドバイザーの先生方からの指導助言

日本語教育に関する共通利用項目

[日本語教育コンテンツ共有システム \(bunka.go.jp\)](http://bunka.go.jp)

新たな視点からの追加項目

やさしい日本語の利用

多言語化



### アンケート調査用紙の完成

- ・多言語化 (やさしいにほんご・英語・ベトナム語)

### 外国人周辺 (企業・団体・町内会・教育委員会) 聞き取り調査票の作成



## 滝川市の現状把握(アンケート調査)②

### アンケート調査の実施

どのように周知・配布・回収するか・・・？

#### 【考えられる手段を活用】

- ・ 地元新聞紙・滝川市広報誌・SNS・滝川市が認知していた企業・FM放送
- ・ 知り得た情報から訪問・外国人への食糧支援（申込者に直接配布）



**PHIẾU KHẢO SÁT**

"Dự án Giáo dục tiếng Nhật Sutato Appu" (Dành cho người nước ngoài)

Khảo sát trước khi tổ chức lớp học tiếng Nhật (giáo dục tiếng Nhật) dành cho người nước ngoài

Đây là phiếu khảo sát nhằm nghiên cứu về sự cần thiết của việc giáo dục tiếng Nhật tại địa phương, trong việc giúp người nước ngoài có thể giao tiếp tốt và có cuộc sống ổn định với tư cách là một công dân, góp phần phát triển địa phương. Mong bạn hợp tác hoàn thành khảo sát này.

\*Bạn hãy khoanh tròn vào câu trả lời phù hợp nhất.

Bạn có thể dùng ngôn ngữ của mình để trả lời ở câu trả lời \* Khác ( )

1. Giới tính của bạn là gì?  
 Nam  Nữ

2. Độ tuổi của bạn là bao nhiêu?  
 ≤19 tuổi  20 - 29 tuổi  30 - 39 tuổi  40 - 49 tuổi  50 - 59 tuổi  ≥60 tuổi

3. Bạn đến từ quốc gia nào?  
 Việt Nam  Hàn Quốc  Phi-lip-pin  Nê-pan  Hợp chúng quốc Hoa Kỳ  Mông Cổ  Trung quốc  
 Triều Tiên  Đài Loan  Đức  Khác ( )

4. Nghề nghiệp (công việc) của bạn là gì?  
 Xây dựng  Giáo dục  
 Khác ( )

5. Bạn đang ở Nhật Bản từ bao lâu?  
 Vĩnh trú đặc biệt  Vĩnh trú  Thực tập kỹ năng  Định cư  Vợ/chồng là người Nhật  Gia đình

**ベトナム語アンケート**

「生活者としての外国人」のための日本語教室  
 (日本語教育) 開催に向けた事前調査

このアンケート調査は、外国人の方が円滑なコミュニケーションを図り、住民として地域に定着し地域貢献していたるために地域日本語教育の必要性について探っています。滝川市在住の外国人の方のご協力をお願いいたします。

メールアドレス\*  
 有効なメールアドレスを入力してください。設定も変更

1 あなたの性別はどちらですか  
 男  女

Googleシート



## アンケート調査報告会

開催日：2021年11月30日（火）18:00～19:30

会場：滝川市役所 会議室

参加者：企業（実習生受入）3名・商工会議所 1名・教育委員会 1名

・市役所（担当課等）6名・日本語教育に興味ある方 3名・協会事務局等 4名



12月上旬～中旬  
 アンケート調査協力先  
 → 報告書を持参して訪問

「地域日本語教育スタートアップ事業」にかかるアンケート調査報告会

**本日のスケジュール**

|                                 |   |                      |
|---------------------------------|---|----------------------|
| 01. 主催挨拶<br>滝川国際交流協会<br>会長 水口典一 | 02. 助言者紹介<br>日本語教育シニアアドバイザー 山田 泉 様<br>日本語教育アドバイザー 松岡 洋子 様 菊池 哲佳 様 | 03. アンケート調査<br>内容の報告 |
| 04. 質疑応答                        | 05. 日本語教育学習<br>支援教材の紹介  | 06. 助言               |

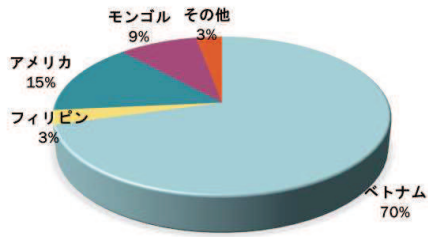
【配布資料】  
 国際交流協会案内  
 アンケート調査報告会  
 資料（冊子）  
 文化庁学習支援教材資料  
 JICE「外国人財」総合サ  
 ポート資料  
 「やさしい日本語でコミュ  
 ニケーション」案内

文化庁 令和3年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業  
 「地域日本語教育スタートアッププログラム」活用

Takikawa International Exchange Association

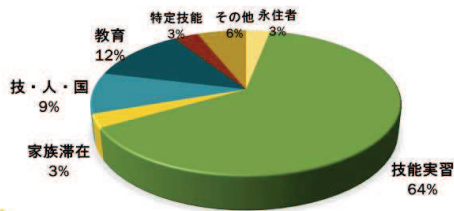
## アンケート結果の分析①

### アンケート調査結果（外国人）出身国



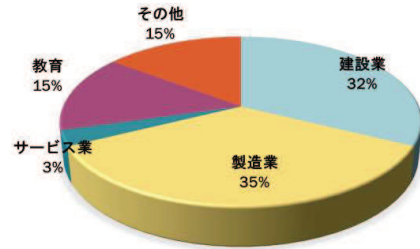
Takikawa International Exchange Association

### アンケート調査結果（外国人）在留資格



Takikawa International Exchange Association

### アンケート調査結果（外国人）職種



Takikawa International Exchange Association

結果はベトナムからの技能実習生中心となりアンケートに偏りがでたが、日本語教育が必要と考えられる層の資料が集まったと考えた

一般社団法人 滝川国際交流協会



## アンケート結果の分析②

### アンケート調査結果（技能実習等）

日本語が不自由で困ったことはありますか

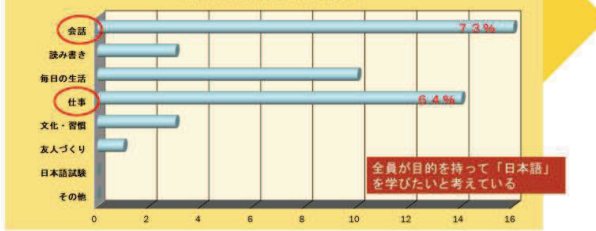
64%  
5%  
ここに注目



Takikawa International Exchange Association

### アンケート調査結果（技能実習等）

何のために日本語を学びたいですか

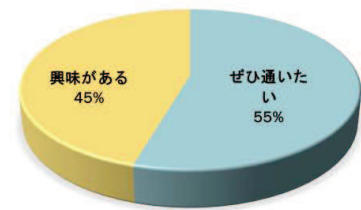


全員が目的を持って「日本語」を学びたいと考えている

Takikawa International Exchange Association

### アンケート調査結果（技能実習等）

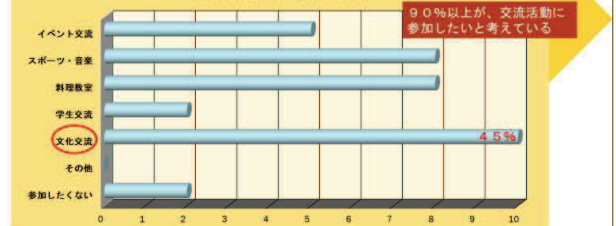
日本語を学ぶ機会があれば、参加したいですか



Takikawa International Exchange Association

### アンケート調査結果（技能実習等）

参加してみたい交流活動は何ですか



90%以上が、交流活動に参加したいと考えている

Takikawa International Exchange Association

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 2年目の活動方針

### 目指す方向性

#### 地域日本語教室

たきかわにほんごひろば

#### 多文化共生

(外国人と地域の方との交流活動)

たきかわにほんごひろば (交流)

#### サポーター養成

(地域日本語教室等を支える)

サポーター養成講座



一般社団法人 滝川国際交流協会



## 2年目の活動 たきかわにほんごひろば

※今年度が試行年度（月1回程度：6回開催予定）  
対話交流型の日本語学習支援による教室展開

- ・日本語教師＋サポーター＋外国人受講者
- ・毎回テーマ（話題）を決めて教室展開
  - 1回目：私の生活マップ
  - 2回目：夏のイベント
  - 3回目：生活のルール/冬の過ごし方
  - 4回目：健康について
  - 5回目：私のお正月
  - 6回目：ミニスピーチ
- ・テーマに沿って話しながら、正しい表現などを学ぶ

【アンケート結果】  
会話を学びたい!

一般社団法人 滝川国際交流協会





## 2年目の活動 たきかわにほんごひろば(交流)

※今年度が試行年度（4回開催予定）

多様な外国人と地域住民の参加による日本語学習の場

- ・日本語教師＋サポーター＋地域住民＋外国人受講者
- ①北海道発祥のパークゴルフ
- ②日本の遊びをテーマにした交流
- ③たきかわ発見バスツアー
- ④紙袋ランタン制作による地域イベント参加

【アンケート結果】  
交流参加  
希望!

一般社団法人 滝川国際交流協会



## 情報発信



SNS

FMラジオ



企業との連携

## 活動の周知

たきかわにほんごひろば  
たきかわにほんごひろば  
(交流)

サポーター養成講座



新聞

HP



一般社団法人 滝川国際交流協会



## 調査の実施や分析を事業に反映→成果と課題

### 【成果】

- ・ アンケート調査 → 地域に住む外国人の状況やニーズを知ることができた
- ・ 調査結果 → 2年目の教室試行に活かすことができている  
(居場所づくりや日本語学習のきっかけづくり)
- ・ アドバイザー支援・助言 → 多文化共生と日本語教育の広がり
- ・ 企業などとの関係性が生まれはじめた

### 【課題】

- ・ 必要な外国人に情報が届いているか  
(全体像を把握した活動となっているか)
- ・ 運営サポーターの発掘・養成 (支える人材の確保)